

## お知らせ

### 1 若林先生の公開講座

「アフガニスタン政権崩壊 イスラーム急進主義の再来？ オンライン講座」

<https://www.asahiculture.jp/course/shinjuku/ef5468a9-dc5e-ef8c-12c3-6125f40d514d>

講師：若林啓史

朝日カルチャーセンター新宿教室・朝カルオンライン

9月29日（水曜）13時～14時半

（日程的に間に合いませんが、オンラインで聞けるかもしれません。朝日カルチャーセンターにお問い合わせしてみてください。）

#### 【概要】

アフガニスタンでは、今年8月にターリバーン勢力が首都を制圧し、米軍に支援された政権は崩壊しました。アフガニスタンが、再びイスラーム急進主義の拠点として、国際テロの温床となるのか、注目されています。本講座では、①イスラーム急進思想の沿革と、②アメリカとの関係を軸としたアフガニスタンの歴史を概説し、③国内融和を掲げる新たなターリバーン政権の行方を推測します。また、④日本で拡散している「イスラーム悪玉論」の評価にも触れません。講師の新刊『中東近現代史』（知泉書館）を参考文献にします。

### 2 若林先生の通期講座

「1年でじっくり学ぶ中東近現代史」

<https://www.asahiculture.jp/course/shinjuku/4b873d57-e727-6114-7df9-60f5648dd836>

講師：若林啓史

朝日カルチャーセンター新宿教室・朝カルオンライン

10月28日開講（毎月一回、全15回完結）

以下、11月25日、12月23日を予定。

それぞれ13時～14時半

### 【概要】

中東問題は、理解が難しいと言われます。それは、現地の事件に、民族・宗教・政治思想など、歴史的に積み上がった複雑な背景があることが原因です。従って、現代の中東を理解するには、少なくとも19世紀以降の、アラブ諸国、イラン、トルコ、イスラエルを包摂する地域について、歴史を知る必要があります。本講座では概説書『中東近現代史』（知泉書館・2021年）を参考にしながら、順序よく中東に関する知見を深めます。

## 中東近現代史

若林啓史著



三十数年に渡る中東各国の大使館勤務により蓄積した知見を踏まえ、二〇〇年に及ぶ中東世界の歴史と地域や国家、激動期の複雑な全体像を実証的に考察。膨大な文献群を活用した重層的な中東近現代史の本格的概説。

新書判上製  
820頁+口絵8頁  
税込5940円

**知泉書館**

〒113-0033 東京都文京区本郷1-13-2  
TEL: 03-3814-6161 FAX: 03-3814-6166  
<http://www.chisen.co.jp> (消費税10%)

### 3. 「詩 追憶のカイロ」

とよださなえさんの詩「追憶のカイロ」は、今月は休みます。少し寂しいですが、来月までお待ちください。